

## 精神神経科コース

### (1) コースの全体像

精神神経科では、①精神保健指定医、②精神神経学会専門医の2つを取得することを、後期臨床研修における最初の目標とする。その後、あるいは平行して、日本児童青年精神医学会、日本老年精神医学会、日本総合病院精神医学会などの認定医・専門医資格が得られるよう指導する。

これらの資格は、大学病院—いわゆる総合病院—精神科病院の全てにおいて臨床経験を積むことにより取得が容易になるものであり、そのためのコーディネートは精神神経科の拡大医局会が行なっている。なお、臨床研究を通じた学位取得を目指すことも可能である。

【概要図】



初期臨床研修 (卒後2年間)	<b>精神科専門研修(3～5年間)</b> 岐阜大学医学部附属病院 総合病院精神科 精神科(単科)病院 ※原則として上記の全てを経験する。	精神神経 学会 専門医申 請 精神保健 指定医申 請
-------------------	---	--

### (2) コースの概要

大学病院・医療機関名	診療科名	専門分野名	指導者数	目的	養成(受入)人数	期間
岐阜大学医学部附属病院	精神神経科	精神病理学	5名	臨床能力の向上の結果としての指定医・専門医の取得	10名	1～2年
				受入人数	10名	

### (3) コースの実績

精神保健指定医は、精神神経科で研修した医師のほとんど全てが取得している。また、各種専門医としては、日本児童青年精神医学会、日本老年精神医学会、日本総合病院精神医学会などの試験に合格している。臨床研究に基づく学位取得者もいる。

### (4) コースの指導状況

精神保健指定医の取得には、措置入院や児童青年期症例を含む、広い範囲のケースレポートを要し、日本精神神経学会の専門医取得のためには、リエゾン精神医学や閉鎖病棟における人権擁護といった幅広い臨床経験を要するため、それらにふさわしい場の提供と指導を行なっている。

### (5) 専門医の取得等

学会等名	日本精神神経学会
資格名	精神科専門医
資格要件	5年以上の臨床経験（要3年以上は精神科）
学会の連携等の概要 当院は、学会の研修施設の認定を受けている。 評議員を出すなど学会との連携も密である。	